

令和7年度事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(1) 全国公募を基盤としての「二科美術展覧会」の開催による美術振興の寄与

1. 第109回二科美術展覧会

①会場 国立新美術館

②会期 2025年9月3日～9月15日

③展示点数 約3,500点

④チャリティー小品展を行う（寄付先：能登半島地震 [石川県文化財事業部]・
首里城未来基金・NHK厚生文化事業団）

2. 2025春季二科展

①会場 東京都美術館

②会期 2025年4月18日～5月2日

③展示点数 約450点

絵画部 「NIKA+nika/S20号」公募する

(2) 出品作品中の優秀作品への顕彰により、美術創作に関する助成及び顕彰

1. 二科美術展覧会絵画部出品作品中の最優秀作品に対し、内閣総理大臣賞として、彫刻部出品作品中の最優秀作品に対し文部科学大臣賞として、それぞれの大臣宛に推薦する。
2. 二科美術展覧会出品作品中の優秀作品に対し、東京都知事賞を東京都知事宛に推薦する。
3. 二科美術展覧会出品作品中の優秀作品に対し、二科賞、パリ賞、ローマ賞、SOMPO美術館賞、上野の森美術館奨励賞、彫刻の森美術館奨励賞、会員賞、会友賞、特選、二科新人賞、新人奨励賞の各賞を与えて顕彰する。
4. 春季二科展に出品中の絵画部選抜出品者の作品から、優秀作品に春季二科賞、春季賞を与えて顕彰する。「NIKA+nika/S20号」コンクールでは最優秀賞に企画個展開催、優秀賞に帝国ホテル本館NIKA ART SPOT展示、佳作・オーディエンス賞を第109回二科展特設会場にて展示する。

(3) 出品者中の優秀作品に対するパリ賞・ローマ賞の授与による海外研修の奨励 上記3の入賞者のうち、パリ賞、ローマ賞の受賞者を海外に派遣し、研修の 助成を図る。

- (4) 二科美術展覧会終了後、地方都市において巡回展を行うことによる全国の芸術活動の推進。

第109回二科美術展覧会巡回展

- ①大阪展 2025年10月29日～11月9日 大阪市立美術館
- ②京都展 2025年11月25日～11月30日 京都市京セラ美術館
- ③東海展 2025年12月17日～12月21日 愛知県美術館ギャラリー
- ④鹿児島展 2026年1月11日～1月18日 鹿児島県歴史・美術センター黎明館
- ⑤福岡展 2026年1月27日～2月1日 福岡市美術館

- (5) 全国都道府県において当会の会員・会友による美術家の育成と指導任意団体である各都道府県支部の美術家の育成と指導活動への協力。

- (6) 機関誌及び美術に関する出版物の刊行

1. 第109回二科美術展覧会出品目録（附二科会会員会友名簿、入選者名簿）受賞者名簿、並びに会員・会友・入選者の合本作品集を刊行する。
2. 2025春季二科展作品集・「NIKA+nika/20号」作品集を刊行する。
3. 機関誌「二科」を2回発行する。

- (7) その目的を達成するために必要な事業

1. 2025春季二科展にて支援講座・ワークショップを行い出品者を支援する。
2. 第25回二科北海道支部展「大丸藤井セントラル7Fスカイホール」
2025年5月6日～11日を支援する。
3. 第1回二科東北展「せんだいメディアテーク」2025年6月6日～11日を支援する。
4. 第46回二科福島支部展「伊達市梁川美術館」2025年6月14日～22日を支援する。
5. 第62回沖縄支部展「那覇市民ギャラリー」2025年7月22日～29日を支援する。
6. 第109回二科展授賞式を国立新美術館において開催する。
7. 第109回二科展懇親会を国立新美術館において開催する。
8. 第109回二科展にて支援講座・ワークショップを行い出品者を支援する。